



2015年 4月 21日発行

「目に青葉、山ホトギス」号

ごあいさつ

今年の桜もあっという間でしたね。みなさんはお花見されましたか？我が家の目の前にある神田川沿いの桜並木は、それは見事できて、毎年たくさんの花見客で賑わいます。幅の狭い遊歩道の隅っこに敷物を置いてお花見する人々。並木の半分が葉桜になる頃まで続く光景です。週末の仕事帰りに桜の見納めにと、その遊歩道を通っていると、お菓子をひろげている子供だけのお花見グループを発見。あら、可愛い！と目を細めた瞬間、全員我が子であることに気がつきました。これが今年最後の寒くて温かいお花見でした。

木村 絵子

アレルギー反応のメカニズム

こんにちは。木村カイロスタッフの岸野です。

この季節、毎年のように話題にあがるのが「花粉症」ですね。

今回はこの花粉症やいわゆるアレルギー反応というものがどのように起こるのかを少し掘り下げて書いてみます。

皆さんご存知のように「花粉症」は、花粉という異物が体内に入ってくることで引き起こされるアレルギー反応です。

風邪やインフルエンザウイルスなど外から入ってくる異物（抗原・アレルゲン）から体を守るために、体はその異物に対して抗体を作って、異物を退治・追いだそうとします。これが「免疫」というシステムです。

しかしこの免疫は、時と場合によっては人体に不快な症状を引き起こすことがあります。それが「アレルギー」と呼ばれるものです。

「花粉症」の場合は、花粉という抗原に対して免疫細胞（白血球、マクロファージ、リンパ球、顆粒球）がIgE（免疫グロブリン E）抗体という抗体を作って対向します。この抗体は人によって作られる量が違います。そしてこのIgE抗体が花粉から守ってくれるのですが・・・

再び花粉が体内に入ってくると、IgE抗体は鼻や目の粘膜にある「肥満細胞」というものと結合します。この「肥満細胞」は体を守る細胞なのですが、この中に炎症をおこす物質（ヒスタミン、プロスタグランジン、ロイコトリエンなど）や粘膜を守るために粘液を出させようとする物質が含まれています。

IgE抗体と肥満細胞が結合することで、これらの物質が放出され、炎症によるかゆみや、粘液が大量に出ることによる鼻詰まりといった、「アレルギー症状」がおきるのです。



※インターネットサイト Meron さんより転載

IgE抗体は人によって作られる量がちがうため、症状の出やすい人とそうでない人が生まれるそうです。これが症状のひどい人とそうでない人の違いなのでしょう。

現在では花粉症が完治可能な治療法として「減感作療法」（抗原特異的免疫療法と正式には言われます。）というものがああります。しかし、厚生労働省によると「現在の治療法では、完治する率は決して高くありません」とのことで、より効果の高い治療方法が早く開発されることが待ち望まれています。

スタッフのひとりごと

木村 康彦



こんにちは。きむらカイロの木村です。暖かくなったり、寒くなったりで体調を崩されている方が多いですね。皆さんもお気をつけてください。

この前まで、まだこんなに小さいと思っていた長女が、先日中学に入学しました。体操服が気に入ったようで、着て私に見せていました。制服もお気に入りのようで、再び着て見せていました。純粋な娘の気持ちに、初々しさを感じました。(因みに、娘の名前は粹(いき)です) 現在、認知症の母を抱え、大変な日々を迎えています。娘のように前向きな気持ちになり、今年度も生きていきたいと思えます。

ここ1、2ヶ月は歴史小説の短編を楽しんでいます。山本周五郎と藤沢周平の短編小説です。まだ数冊ですが、双方に通ずる萌えきゅんポイントは、なんとといっても、登場する男性のかっこよさです。亭主に妾がいるのではと悩む若狭屋の嫁おもんはヤクザに誘拐されてしまうのですが、身代金をきっちり届けに来た亭主がこれまたイケ男でしたねー。

『俺の女はお前だけさ。おもん』言うてから慎太郎は、へっ、こいつは確か五年前に言ったせりふだな、と言った。(藤沢周平 「橋ものがたりー赤い夕日」新潮文庫から引用)
現代小説にでてきたらキザで鼻につくセリフも、江戸っ子に言わせると決まるから不思議です。

木村 絵子



村尾 謙



皆様こんにちは。3/27に今年のプロ野球が開幕しました。私の応援している埼玉西武ライオンズは、開幕3連勝でシーズンを迎えました。去年の開幕3連敗からすると夢のような開幕3連戦です。僕は野球の試合を録画して見る事が多いので、「この試合はライオンズが負ける」と判っていても見ることも多くあります。負け試合の時は次の試合に繋がる良いプレイを探しながらみえています。

今年の私が注目している選手は投手では新加入の郭俊麟(カクシュンリン)投手と、ショートの子選手、ライトの木村選手です。あとおかわり君のホームラン王と西口投手の勝利も見たいです。

岸野 浩之



今年の桜はあっという間に開花して、あっという間に散って行きましたね。

私は桜の開花直前に上野公園に行ったのですが、数本咲いている桜の下ですでに宴が催されていました。まだ肌寒い日だったので皆さん楽しそうに飲んだり食べたりしていましたね。

でも一番驚いたのは公園内を歩いていて日本人より外国人の方々を多く見かけたのには驚きました。車で上野公園へ向かうとき秋葉原を通ったのですが、大型の観光バスが何台も止まっています。そのまま皆さん上野公園へ向かったのでしょうか。

外国の方向けの観光ガイドにもお花見のやり方ガイドが書かれているということですから、この時期のお花見もきっとグローバル化していくのでしょうね。

東 裕之



3月に念願の自動車(ハスラー)を購入しまして、さっそく車両安全祈願をしてもらおうと、深大寺へ参りました。以前、神社で祈祷していただいたことはあったのですが、お寺での祈祷は密教(天台、真言)寺院でしか出来ないことを知りました。深大寺は、天台宗、元三大師です。お堂での6人の僧侶による護摩祈祷はとてもダイナミックで正座の足にピンピン響きました。その後、車の前でも御祓いをしていただいて、これで無事故無違反、安全運転でゴールド免許を貫き通せそうな感じです!深大寺を後にして、オートバックスへ行き、洗車グッズなどを買い込みましたが、未だ洗車できません。ボディが黒なので、汚れが滅茶苦茶目立ちます(+_+)

GWのお休み

5/2(土)~5/6(水)までお休みします。

ご感想メールお待ちしております
kimura3@paw.hi-ho.ne.jp



きむらカイロプラクティック・吉祥寺
0422-41-3240 火・祝定休 土日診療

〒180-0003 東京都武蔵野市吉祥寺南町1-11-11 武蔵野ビル5階
☆きむらカイロスタッフブログ(木曜更新)好評!